

令和7年度 第1回 磐田市遠江国分寺跡整備委員会 議事要録

1 開催日時 令和7年11月11日(火) 14:45~16:15

2 開催場所 磐田市埋蔵文化財センター

3 出席者

(1) 整備委員 :

上原眞人（委員長）、平野吾郎（副委員長）、石上英一、中島義晴、鈴木智大
松野正比呂、平田直巳、澤元教哲、小杉達、小杉泰久、兼田清

(2) 静岡県文化財課：立木菖

(3) 磐田市教育委員会：教育長 山本敏治

(4) 事務局：磐田市教育委員会文化財課 神谷、室内、竹内、鈴木

次第

1. 開会

2. 委嘱状交付

3. 教育長あいさつ

4. 静岡県文化財課あいさつ

5. 正副委員長選出（再任）、あいさつ

6. 議事

【報告事項】

(1) 令和7年度遠江国分寺跡整備事業の報告について

事務局

4月の降雨で一部が崩落し、復旧を行った。

今年度の整備工事は2期に分けて行う。1期工事は中門と東回廊の基壇整備工事およびスロープ3基の設置を行う。2期工事は南西部の樹木伐採・造成工事と、講堂の雨落溝の表示を行う。

8年度は燈籠製作工事に着手する。四阿3棟の建設を行う。トイレ兼展示スペースの検討、築地塀の設計を行う。9年度はトイレ兼展示スペースの設計、南大門・築地塀、燈籠の加工を行う。トイレ兼展示スペースの建設は予定より1年前倒しし、回廊の整備工事および整備報告書の作成を最終年度としたい。

〔質疑・意見〕なし

(2) 築地塀の整備方法について

事務局築地塀は盛土の上に看板を設置する案があったが、文化庁から難色を示された。立体

表示は行う。基底幅 1.65m、高さ 40~50 cm の盛土により表現し、芝張りではなく土系舗装等で仕上げたい。

〔質疑・意見〕

〔委員〕南側の樹木はどうするのか。

〔事務局〕伐採する。

(3) 看板について

〔事務局〕専門委員会で内容検討を行った。多く意見が出たので、今後修正し、完成した案を委員会に提示する。

〔質疑・意見〕

〔委員〕看板内の地図は簡易なものにしたほうがわかりやすい。

〔事務局〕検討する。

【審議事項】

(1) 木製燈籠の整備について

〔事務局〕すべてヒノキ材で製作するという案で文化庁と協議した。最高ランク以外の方法を検討しており、鳥取城などの先進事例や、木材の専門家から防腐塗料の塗布方法などの意見聴取を行った。

その結果、集成材の利用、節有材の利用、NCルータ（切削機械）の導入を考えた。最高ランクの方法では1億程度の予算がかかるが、見直しにより半額程度に抑えられる。

〔質疑・意見〕

〔委員〕接着剤による木材の接合例には、20年程度で外れてしまう事例が見られる。また、大型材はいずれも根に近いところを使用するので、基本的に無節になる。また、NCルータで短時間加工するのは割れる確率が高い。

〔委員〕囲いなど、いたずら対策を行う必要はないのか。

〔委員〕市民に見てもらうことが目的であるため、囲いは不要と考える。

〔委員〕コウヤマキはまず手に入らない。安価なスギ材の利用も検討するべきではないか。スギでも耐久性はある。

〔委員〕文化庁が言う必要最低限を考えたとき、囲いの設置は、現在の整備で目指しているところとは違うと思う。比較的安価でメンテナンスもしやすいことを重視すれば、静岡では身近な木材であるスギを使うという案はあるのではないか。

〔委員〕全国初の事例だからモデルになる事業だ。手を抜いたものを作るのは問題がある。

〔委員〕内部の構造はどうなっているのか。桶のように寄木で巻くことはしないのか。

〔事務局〕内部に穴をあけ、鋼管を通す。

〔委員〕柱の場合は一概に寄木が悪いというわけではない。材を割り、動ける場所を作ったほうがひび割れも少ないかも知れない。

〔委員〕木の種類を場所によって変えるという案はあるか。

〔委員〕材は1種類のほうがいい。

委員問題点は出たと思うがすぐに結論は出ない。仕様を細かく変えるなどして、事務局でもう一度検討して、選択肢を示してほしい。

(2) トイレ兼展示スペースの仕様について

事務局平成28年度に基本計画を作成し、その後文化庁からの指導を経て、30年度の委員会での審議で、朱塗りの柱・漆喰風の壁はやめ、和風の落ち着いたデザインとすること、女子トイレの数を増やすこととした。木目がわかるような壁、屋根はガルバリウム鋼板葺きとする。また、出入り口に目隠し用の衝立を新たに提案したい。また、屋上を展望台にする案も検討したい。

来年度基本設計、9年度実施設計を経て10年度に建設工事を行う予定。

〔質疑・意見〕

委員目隠し板はなぜ設置するのか。素材は。

事務局女性などがトイレに入りするのを目立たせないためのもの。素材は合成木材などと考えられる。

委員公園内の施設はトイレのみとし、指定地外に自由なレイアウトで建設することも検討したらどうか。

委員展望台の景観がわからないので、必要かどうか判断できない。

委員展望台に上る階段で滑るなどのリスクがあるため、安全性を考慮してやめたほうがいいのでは。

委員資料館の話は別ではないか。史跡の整備としてはトイレ兼展示スペースの検討をしたほうがいい。

委員今日の意見では吹き抜けでトイレに連結した展示スペースとすることとする。今後具体的な図を示してほしい。

7. 閉会